

日本科学史学会 2017 年度総会・第 64 回年会プログラム

2017 年 6 月 3 日 (土)

- 9:45 - 受付開始
10:30 - 12:10 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)
13:00 - 15:30 シンポジウム (A 会場、B 会場、D 会場)
15:40 - 16:40 記念講演 (D 会場)
16:50 - 18:20 総会 (E 会場)
18:30 - 20:30 懇親会

2017 年 6 月 4 日 (日)

- 8:30 - 受付開始
9:00 - 10:20 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)
10:30 - 11:50 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)
12:50 - 13:50 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)
14:00 - 16:30 シンポジウム (A 会場、B 会場、D 会場)

2017 年 6 月 3 日 (土) 一般講演 10:30~12:10

〈A 会場 411〉

- | | | | |
|--------|-----|--|-------|
| 10:30- | A11 | 昭和戦後期の科学研究費助成 | 水沢 光 |
| 10:50- | A12 | 松前重義：工業立国論から「科学技術新体制確立要綱」へ | 大淀昇一 |
| 11:10- | A13 | 成瀬政男の技術思想について | 吉葉恭行 |
| 11:30- | A14 | 海水淡水化用 RO 膜の開発・古川薫 | 本庄孝子 |
| 11:50- | A15 | 大変革へと繋がった化学史上の変則事例を引き起した前兆現象の発生条件とその基盤 | 鈴木羽留香 |

〈B 会場 412〉

- | | | | |
|--------|-----|---------------------------|------|
| 10:30- | B11 | 久米邦武の論文・「神籠石は全地球の問題」について | 福川知子 |
| 10:50- | B12 | 植民地朝鮮における伝統的時間制の近代的再編 | 宮川卓也 |
| 11:10- | B13 | 古代中国の宇宙観と初期二十八宿 | 福島雅淳 |
| 11:30- | B14 | 仏教平天儀「両曜運旋略儀」について | 梅林誠爾 |
| 11:50- | B15 | 天文学者・平山清次～つなぎ役のダイナミズムと悲哀～ | 吉田省子 |

〈C 会場 413〉

10:30-	C11	太田仁吉と小学校における映画教育のコミュニティ：日本の科学教育における映像メディアの学習論的・歴史的検討	吉岡有文
10:50-	C12	明治150年程迄の授業記録探索研究で解明する科学教育の実相と今日的価値	小林昭三
11:10-	C13	第三次小学校令中改正に伴う尋常小学校理科必修の波及効果—大正期における簡易物理実験ブームの背景—	赤羽 明
11:30-	C14	統計数理研究所と日本の統計学	上藤一郎
11:50-	C15	東北大学図書館の木村駿吉旧蔵書	初山高仁

〈D会場 314〉

10:30-	D11	台北帝国大学数学教室と加藤平左衛門教授の和算書コレクション	城地 茂
10:50-	D12	『原論』第XII巻の二つの伝承：ボローニャ写本の検討	斎藤 憲
11:10-	D13	ヴィエト「記号計算についての前注釈」における比の扱い	北 秀和
11:30-	D14	オーギュスト・コントの数学思想：『実証哲学講義』における	平井正人
11:50-	D15	青蒿のラテン名比定までの経緯について	久保輝幸

2017年6月3日（土）シンポジウム 13:00~15:30

〈A会場 411〉

2010年代における日本のエネルギー転換をめぐる諸問題

吉岡斉・川野祐二・黒田光太郎・関東晋慈

〈B会場 412〉

高等教育における科学技術史と科学基礎論—「科学史・技術史関連科目の開講状況に関する調査」を踏まえて

隠岐さや香・杉本舞・村上祐子・小長谷大介・佐野正博・松原洋子

〈D会場 314〉

軍事研究と学術体制

三宅岳史・河村豊・林真理・山本由美子・木本忠昭・兵藤友博

2017年6月4日（日）一般講演 9:00~10:20

〈A会場 411〉

9:00-	A21	大規模風力発電施設による超・低周波音問題（その3）—日本の新しい公害とされた「低周波空気振動」の実測調査と感覚反応実験（1980年前後）に見る先駆性—	後藤美智子
-------	-----	---	-------

9:20-	A22	科学の教育—東京大学教養英語課目における教養と科学	田野尻哲郎
9:40-	A23	1980年代の日本における家庭とコンピュータの関係	
	A24	(*長時間枠)	鈴木真奈

<B会場 412>

9:00-	B21	ドライアストロノミーの時代と日本の天文学	田島俊之
9:20-	B22	地学会編『本邦化石産地目録』(1884)からわかること	矢島道子
9:40-	B23	地体構造論と地政学の間で—地質学者望月勝海(1905-1963)の戦中・戦後	山田俊弘
10:00-	B24	上海自然科学研究所接收の経緯	八耳俊文

<C会場 413>

9:00-	C21	フランスにおけるド・ブロイ理論の評価	小島智恵子
9:20-	C22	日本の量子力学受容における解析力学の役割—長岡半太郎の場合—	福永浩一
9:40-	C23	1930年前後の湯川秀樹：日本における場の量子論研究の出発点を考える	小長谷大介
10:00-	C24	アインシュタインの固体比熱の量子論の意義について	古谷紳太郎

<D会場 314>

9:00-	D21	古代ギリシャ医学におけるレプラとエレファンティアシス	
	D22	(*長時間枠)	堀 忠
9:40-	D23	中世イスラーム世界に女性医学者は存在したのか?—タバリ『ヒポクラテス的治療』での証言を通して	三村太郎
10:00-	D24	医学者ディオクレスの精神病理論におけるヒポクラテス医学の影響	今井正浩

2017年6月4日(日) 一般講演 10:30~11:50

<A会場 411>

10:30-	A31	屋内に残された放射性セシウムから見えてくる原発事故後の6年間	山内知也
10:50-	A32	低線量被曝問題とアグノトロジー(無知論)	藤岡 毅
11:10-	A33	一般書における原子力災害に関わる知識—1970年代を中心に	横田陽子
11:30-	A34	原子炉の立地問題と安全性研究	高橋智子

〈B会場 412〉

- 10:30ー B31 世界の歴史的病院の諸相—41回の連載から 石田純郎
10:50ー B32 引揚援護医療における人工妊娠中絶事業の検討 松原洋子
11:10ー B33 「統合性」概念の歴史的変遷～現代の生と死の再考に向け
て～
B34 (*長時間枠) 小宮山陽子

〈C会場 413〉

- 10:30ー C31 明治以降の「研究」概念の変遷：“Research”と「研究」の
差を考える 村松 洋
10:50ー C32 生物学・医学関係の理学史会設立賛同者 溝口 元
11:10ー C33 科学史学会成立以前の日本における科学史の需要 岡田大士
11:30ー C34 初期の岩波書店『科学』にみる科学史学会創設メンバー 渋谷一夫

〈D会場 314〉

- 10:30ー D31 1930年代カリフォルニア大学の直面した財政状況 日野川静枝
10:50ー D32 仁科芳雄と科学者の平和運動 山崎正勝
11:10ー D33 日本における科学者運動と日米関係 栗原岳史
11:30ー D34 1950年代ヨーロッパにおける「数値解析」 河西棟馬

2017年6月4日(日) 一般講演 12:50~13:50

〈A会場 411〉

- 12:50ー A41 JRR-3をめぐる技術援助と保障措置：IAEA理事会議事録
の分析 伊藤憲二
13:10ー A42 泡箱写真解析と高精度ブラウン管 小山俊士

〈B会場 412〉

- 12:50ー B41 生理学、優生学、民族主義：朝鮮人生理学者・李甲洙の場
合 愼 蒼健
13:10ー B42 徳島初の開業女医長木イシ（露木イシ）の足跡 西條敏美
13:30ー B43 石炭産業の衰退と産炭地—長崎県池島炭鉱の事例 中村征樹

〈C会場 413〉

- 12:50ー C41 中国電気自動車発展事情について 李 霄
13:10ー C42 中国にはいっぱい風車を立てても、なぜ送電していないか 張 煥新

- 13:30ー C43 新生児マス・スクリーニングへのタンデムマス質量分析計の導入——SIDS（新生児突然死症候群）とタンデムマス質量分析計の関連に着目して 笹谷絵里

〈D会場 314〉

- 12:50ー D41 ニュートンに見失われにしケプラー順問題の普遍定数 杉本 剛
13:10ー D42 ニュートンの音楽と機械論 工藤璃輝
13:30ー D43 ニュートンの7色理論と観察結果のギャップを測る 多久和理実

2017年6月4日（日）シンポジウム 14:00~16:30

〈A会場 411〉

科学とカネ

櫻井文子・隠岐さや香・丸山雄生・佐渡友陽一

〈B会場 412〉

「周期律」から「叡知圏」へ—科学史研究史における梶雅範（1956–2016）—

市川浩・古川安・金山浩司・齋藤宏文・和田正法・工藤璃輝・古谷伸太郎・岡田大士
中島秀人・藤岡毅

〈D会場 314〉

科学論・技術論の現代史—日本のSTSの歴史的定位のために—

木原英逸・吉岡斉・田中智彦・塚原東吾・後藤邦夫・桑原雅子